



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 ケイヒン株式会社

コード番号 9312 URL <http://www.keihin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大津 育敬

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 荒井 正俊

TEL 03-3456-7825

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	10,911	5.6	308	△15.1	347	2.3	223	△0.7
25年3月期第1四半期	10,332	0.4	362	△13.6	339	△2.2	225	△7.9

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 423百万円 (205.3%) 25年3月期第1四半期 138百万円 (△46.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	3.42	—
25年3月期第1四半期	3.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	44,342	13,907	31.4
25年3月期	43,919	13,679	31.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 13,907百万円 25年3月期 13,679百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	3.00	3.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,400	△0.4	580	△4.7	460	△4.7	290	18.6	4.44
通期	41,200	△0.7	1,200	△3.3	950	△4.5	600	△3.8	9.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	65,364,457 株	25年3月期	65,364,457 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	60,165 株	25年3月期	59,940 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	65,304,367 株	25年3月期1Q	65,306,142 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】P.3「1.(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）のわが国経済は、金融緩和・緊急経済対策への期待感から円安・株高が進み、生産や個人消費が緩やかに回復しましたが、設備投資や輸出の動きは弱く、本格的な景気回復には至りませんでした。

物流業界におきましては、外資コンテナ貨物・国内貨物の輸送量は回復の兆しが見られたものの、倉庫の入出庫数量は減少となるなど、総じて荷動きは伸び悩みました。

このような環境の中、当社グループにおいては、国内貨物・輸入貨物の取扱いは減少しましたが、輸出車両の海上輸送や港湾作業の取扱いは増加しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は109億1千1百万円（前年同期比5億7千9百万円の増収、5.6%増）となりましたが、営業利益は倉庫保管料や荷役料の減収、一部施設の改修等の影響により、3億8百万円（前年同期比5千4百万円の減益、15.1%減）となりました。一方、経常利益は受取配当金の増加や支払利息の減少により、3億4千7百万円（前年同期比7百万円の増益、2.3%増）となり、四半期純利益は2億2千3百万円（前年同期比1百万円の減益、0.7%減）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期比増減（△印減）	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	6,321	6,174	△146	△2.3
国際物流事業	4,246	4,955	709	16.7
セグメント間内部売上高	△235	△218	16	—
合 計	10,332	10,911	579	5.6

国内物流事業

国内物流事業におきましては、お客様の物流再編の影響等により、倉庫保管・入出庫の取扱いが減少し、倉庫業の売上高は13億2千2百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

また、流通加工業は、取扱い個数の減少により、売上高は13億2百万円（前年同期比5.9%減）となり、陸上運送業は、通信販売商品の取扱増により配送取扱件数は増加しましたが、一般貨物輸送は、運送屯数については前年並となったものの付帯作業の減少により、売上高は33億9千6百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は61億7千4百万円（前年同期比1億4千6百万円の減収、2.3%減）、営業利益は3億6千6百万円（前年同期比1億4千3百万円の減益、28.1%減）となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきましては、国際運送取扱業は、複合一貫輸送・海運貨物の取扱いが減少しましたが、輸出車両の海上輸送の取扱いやプロジェクト貨物の取扱が増加し、売上高は41億

7千3百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

また、港湾作業は、一般貨物の沿岸荷役は減少しましたが、輸出車両の船内・沿岸荷役が増加し、売上高は5億7千6百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

一方、航空運送取扱業は、輸出入ともに貨物取扱いが減少し、売上高は2億5百万円（前年同期比20.7%減）となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は49億5千5百万円（前年同期比7億9百万円の増収、16.7%増）、営業利益は2億8千1百万円（前年同期比7千9百万円の増益、39.4%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、有形固定資産が増加したほか、株式相場上昇による時価の上昇により投資有価証券が増加したこと等により、前連結会計年度末比4億2千2百万円増の443億4千2百万円となりました。

負債合計は、借入金の減少等がありましたが、営業未払金の増加等により、前連結会計年度末比1億9千5百万円増の304億3千4百万円となりました。

また、純資産合計は、利益剰余金およびその他の包括利益累計額の増加により、前連結会計年度末比2億2千7百万円増の139億7百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は、概ね期首予想（平成25年5月10日発表の予想数値）に沿って進捗しているため、第2四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、期首予想を据え置いております。

なお、景気動向や事業環境の変動等により、連結業績予想に修正の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,702	1,886
受取手形及び営業未収金	5,663	5,652
貯蔵品	11	8
繰延税金資産	53	24
その他	944	853
貸倒引当金	△16	△13
流動資産合計	8,358	8,411
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	43,204	43,339
減価償却累計額	△26,437	△26,742
建物及び構築物（純額）	16,767	16,596
機械装置及び運搬具	2,228	2,239
減価償却累計額	△1,855	△1,883
機械装置及び運搬具（純額）	373	355
工具、器具及び備品	3,264	3,288
減価償却累計額	△2,871	△2,907
工具、器具及び備品（純額）	393	380
土地	10,884	10,884
リース資産	606	619
減価償却累計額	△275	△294
リース資産（純額）	330	325
建設仮勘定	90	440
有形固定資産合計	28,839	28,983
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	396	413
無形固定資産合計	1,373	1,390
投資その他の資産		
投資有価証券	4,501	4,664
繰延税金資産	112	108
その他	685	737
投資その他の資産合計	5,299	5,511
固定資産合計	35,511	35,885
繰延資産		
社債発行費	48	44
繰延資産合計	48	44
資産合計	43,919	44,342

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	3,517	4,013
短期借入金	6,131	6,663
リース債務	99	99
未払法人税等	347	120
繰延税金負債	2	3
その他	1,502	1,811
流動負債合計	11,602	12,712
固定負債		
社債	3,000	3,000
長期借入金	11,766	10,886
長期未払金	60	50
リース債務	252	246
繰延税金負債	165	222
退職給付引当金	2,059	2,066
役員退職慰労引当金	949	892
その他	381	358
固定負債合計	18,636	17,722
負債合計	30,239	30,434
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	3,744	3,771
自己株式	△11	△11
株主資本合計	13,524	13,552
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	494	621
為替換算調整勘定	△339	△266
その他の包括利益累計額合計	155	355
純資産合計	13,679	13,907
負債純資産合計	43,919	44,342

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	10,332	10,911
売上原価	9,515	10,147
売上総利益	817	764
一般管理費	454	456
営業利益	362	308
営業外収益		
受取利息及び配当金	76	96
その他	17	36
営業外収益合計	93	132
営業外費用		
支払利息	98	88
その他	18	5
営業外費用合計	117	93
経常利益	339	347
特別利益		
受取違約金	—	22
投資有価証券売却益	—	13
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	36
税金等調整前四半期純利益	340	383
法人税、住民税及び事業税	54	106
法人税等調整額	61	53
法人税等合計	115	159
少数株主損益調整前四半期純利益	225	223
少数株主利益	—	—
四半期純利益	225	223

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	225	223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△135	127
為替換算調整勘定	48	73
その他の包括利益合計	△86	200
四半期包括利益	138	423
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	138	423
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,120	4,212	10,332	—	10,332
セグメント間の内部 売上高又は振替高	200	34	235	△235	—
計	6,321	4,246	10,567	△235	10,332
セグメント利益	510	202	712	△349	362

(注)1 セグメント利益の調整額△349百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△349百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,985	4,926	10,911	—	10,911
セグメント間の内部 売上高又は振替高	188	29	218	△218	—
計	6,174	4,955	11,130	△218	10,911
セグメント利益	366	281	648	△340	308

(注)1 セグメント利益の調整額△340百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△340百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。